

仕様書

スタートアップ支援部

1. 件名

「ディープテック・スタートアップ支援基金／国際共同研究開発」新規採択支援業務及び潜在的案件発掘促進を目的とした情報発信手法に関する調査

2. 目的

本業務は、NEDO において実施する事業「ディープテック・スタートアップ支援基金／国際共同研究開発」（以下、事業）における新規採択審査業務及び終了案件の調査（アンケート・ヒアリング）の円滑な実施と、同事業の潜在的案件の発掘促進に効果的な情報発信を実施することを目的とする。

3. 内容

受託者は以下の業務を実施すること。

（1）公募及び審査運営業務

ディープテック・スタートアップ支援基金／国際共同研究開発に係る公募・審査運営業務支援①～⑧を実施すること。対象公募は 2027 年度に 2 回（Eureka Globalstars による公募、日英二国間による公募）、2026 年度に 1 回（Eureka Globalstars による公募）の一部（業務項目④～⑦部分）を想定する。なお、想定される公募のスケジュールは以下のとおり。

公募種別	公募開始	公募締切	採択審査委員会
2026 年度 Eureka Globalstars による公募	2026 年 10 月	2027 年 1 月	2027 年 3 月
2027 年度 Eureka Globalstars による公募	2027 年 10 月	2028 年 1 月	2028 年 3 月
2027 年度 日英二国間による公募	2027 年 7 月	2027 年 11 月	2028 年 1 月

①公募内容の広報

- ・公募期間中に複数回、関係企業、学術機関等に対し案内を実施（方法、相手先については NEDO と協議の上決定）。

②公募説明会の運営支援（NEDO 高輪オフィスで実施の場合は会場手配及び設営の一部は不要）

- ・オンライン公募説明会の運営、各種手配。
- ・NEDO 事務局が滞在する会場の手配及び設営補助
- ・質疑応答に係る議事録作成等の作業。

③提案データのとりまとめ

- ・応募要件確認
- ・書類不備確認（提案者からデータにより提出された提案書、添付資料、別添ファイルの開封）
- ・提案者との連絡調整
- ・提案書整理、提案者リスト作成
- ・財務データ資料の確認、CRD 分析情報入力作業

- ・採択審査資料作成支援

④事業者面談運営支援

- ・事業者面談日程調整
- ・面談運営、各種手配
- ・面談結果整理

⑤採択審査委員会運営支援（NEDO 高輪オフィスで実施の場合は会場手配及び設営の一部は不要）

- ・委員会資料準備
- ・委員に対して事前書面審査依頼と評価結果の受領、委員会資料共有連絡
- ・当日運営（対面方式（提案者側事情によるオンライン参加対応あり）による運営、各種手配、事務局が使用する会場の手配及び設営補助）

⑥謝金支払支援

- ・必要書類回収
- ・支払手続支援

⑦フォローアップアンケートの実施

- ・提案事業者に対しアンケート調査を行い、次年度のスキーム改善に向けた課題の抽出、改善点の提案を行う。具体的なアンケート項目は NEDO と調整の上、決定して実施すること。

⑧業務実施報告書の提出

- ・本業務の総括として、2028 年 3 月 31 日までに業務実施報告書を NEDO に提出すること。

（２）終了案件追跡調査及び中間評価支援

NEDO が実施する「ディープテック・スタートアップ支援基金／国際共同研究開発」の支援終了案件に対し、企業活動の追跡調査を行い、調査結果分析を実施すること。

①アンケート調査

支援終了案件を対象にアンケート調査を実施し、事業成果及び行政レビュー基金シートに定めるアウトカム指標の達成状況を把握すること。

調査は以下の経済産業省が実施する中間評価日程と指示に基づき、アウトカム達成状況を把握できる設計とすること。

- ・短期アウトカム：支援終了後 1 年以内に次シリーズの資金調達を実施した企業割合
- ・中期アウトカム：革新的技術の確立（事業化及び社会実装の加速、ディープテック・スタートアップエコシステムの活性化）
- ・長期アウトカム：ユニコーン級スタートアップ創出への寄与

また、企業対象のアンケート項目には、少なくとも以下を含めること。

- ・研究開発成果、技術の確立状況
- ・事業化及び社会実装の状況
- ・経営、資金調達状況
- ・組織体制
- ・海外連携、海外展開実績
- ・イグジット状況（IPO、M&A 等）
- ・その他 NEDO が指示する事項

②ヒアリング調査

アンケート回答企業の中から対象企業を抽出し、ヒアリング調査を実施すること。対象企業選定は

NEDO と協議のうえ決定すること。調査項目には原則として以下を含むこと。

- ・国際共同研究の実効性
- ・国際連携の継続性
- ・海外市場との接続状況
- ・相手国支援機関との連携効果
- ・国際共同研究スキームの有効性
- ・海外展開及び事業化への効果
- ・当初事業目的未達の場合の要因分析
- ・制度改善に向けた課題及び提言

③調査結果の分析

アンケート及びヒアリング結果を分析し、以下について取りまとめること。また、本制度中間評価に活用可能な分析資料及び報告書を作成すること。

- ・成果創出要因
- ・資金調達成功要因
- ・海外展開成功要因
- ・国際共同研究制度の有効性
- ・制度改善の方向性

④業務実施報告書の提出

以下の調査結果の資料を年度ごとにまとめ、それぞれ期日までに NEDO に提出すること。

1. アンケート調査票
 2. アンケート回答集計データ
 3. ヒアリング実施記録
 4. ヒアリング結果取りまとめ資料
 5. 終了案件追跡調査報告書
 6. 行政レビュー基金シートにおける短期・中期・長期アウトカム達成状況分析資料
 7. 中間評価実施のための基礎資料及び説明資料
- ・2026 年度終了案件（3 件） 2027 年 3 月 31 日
 - ・2027 年度終了案件（2 件） 2028 年 3 月 31 日

（3）スタートアップの海外連携及び海外展開実態調査

国内スタートアップにおける海外連携及び海外展開（スタートアップ間連携、大企業連携、アカデミア連携、海外資金を活用した資本政策や海外技術実証、グローバル人材の採用等）の実態を調査・分析し、調査結果を踏まえた海外展開支援への提言を作成すること。なお、設計及び回収率並びに外部データベースの取得については NEDO と協議のうえ決定すること。調査においては以下を把握すること。

① 量的調査

- ・研究開発型スタートアップの技術分野・企業フェーズ等のマトリックス分析およびトレンド分析
- ・研究開発型スタートアップに対する、海外連携・展開（海外資金を活用した資本政策や海外技術実証、グローバル人材の採用、他国エコシステムへの進出等を想定）等に関するアンケート、分析等。

② 質的調査

- ・国内スタートアップを対象とした諸外国の海外展開支援等プログラム*俯瞰調査及びケーススタ

ディの収集（デスクトップ調査及びインタビューを想定）。海外の研究開発型スタートアップ支援プログラムの現状調査。

*Eureka 加盟国 FA による支援プログラム及び審査方法等

・海外連携・展開した、または展開を予定する研究開発型スタートアップや、国内外の VC 等への意識調査、ならびに実態調査（デスクトップ調査及びインタビューを想定）。

③ 採択案件成功事例ケーススタディ

・NEDO が指定した終了案件実施事業者のケーススタディ

④ 研究開発型スタートアップ企業の海外展開支援策への提言

・①～③の調査結果を踏まえ、将来の海外展開支援策、国際共同研究制度改善策、2027 年度以降の公募設計改善案を取りまとめること。

⑤ その他

・日本の EU ホライズン・ヨーロッパ準加盟に伴う日欧州企業間の国際共同研究開発にかかる日本のスタートアップに対するインパクト、影響を調査すること。

⑥ 業務実施報告書の提出

・以下の調査結果を含む報告書を 2027 年 3 月 31 日までに NEDO に提出すること。

1. 調査設計書
2. 調査票及び調査結果データ
3. 海外連携・海外展開実態調査報告書
4. 海外展開における課題分析資料
5. 海外展開支援施策に関する提言書
6. 2027 年度以降の公募設計に関する提言書

（４）広報戦略立案及び実施支援

国内スタートアップに対し、海外企業、研究機関等との連携形成の機会を創出し、国際共同研究開発への取組を促進することを通じて、スタートアップの国際展開及び海外市場獲得推進に資する広報戦略を確立する。また、国際共同研究開発事業及び海外研究者との共同研究の公募機会を効果的に周知し、これら事業の認知度向上、利用促進及び応募数の増加、ならびに公募における質の高い提案の確保を図ることを目的として、SNS・Web メディア・インキュベーションプラットフォーム等利用による情報発信手法に関する調査を行い、施策を提案し、実行すること。

① 広報戦略の立案及び実施（スタートアップ）

海外展開を目指すスタートアップや、スタートアップ支援体制が整い、スタートアップ創出実績の高い学術機関等へのリーチ率が高い情報発信手法の調査・提案をすること。また、海外スタートアップに対して、NEDO や DTSU 支援事業の周知拡大、関心喚起につながる情報発信手法について、活用するデータベースサービス、SNS・Web メディア、インキュベーションプラットフォーム等の種類、コンテンツや活動内容等を提案し、実行すること。

- ・広報戦略策定
- ・情報発信コンテンツ作成
- ・広報効果分析
- ・次年度以降の広報改善提言

② 広報戦略の立案及び実施（海外研究者との共同研究）

海外研究者と国内スタートアップによる共同研究事業の認知拡大及び関心喚起につながる情報発信手法において、活用するデータベースサービス、SNS・Webメディア、インキュベーションプラットフォーム等の種類、コンテンツや活動内容等を提案し、実行すること。

- ・広報戦略策定
- ・情報発信コンテンツ作成
- ・広報効果分析
- ・次年度以降の広報改善提言

③業務実施報告書の提出

- ・以下の調査・実施事項を含む報告書を2027年3月31日までにNEDOに提出すること。

1. 広報戦略立案報告書
2. ターゲット分析資料
3. 広報施策実施計画書
4. 広報コンテンツ（説明会資料、広報資料、Web掲載用原稿等）
5. 広報活動実績報告書
6. 広報効果分析報告書
7. 次年度公募に向けた広報改善提案書

（５）報告書提出

- （１）～（４）での成果物を踏まえ、中間報告書を2027年3月31日までに、全期間報告書を2028年3月31日までに提出すること。

- ・成果報告書
- ・成果報告書概要版（エグゼクティブサマリー）
- ・調査及び分析に使用したデーター式
- ・各種会議資料及び説明資料一式

4. 調査期間

NEDOが指定する日（2026年度内）から2028年3月31日まで

5. 報告書

3.（５）の報告書の内容に基づき、2026年度終了時には中間調査報告書を、2027年度終了後には調査報告書を所定の期日までに提出。

「成果報告書・中間年報の電子ファイル提出の手引き」に従って、作成の上、提出のこと。

<https://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/manual.html>

6. 報告会等の開催

委託期間中又は委託期間終了後に、成果報告会における報告を依頼することがある。

7. 参考情報

本業務の実施に当たっては、受託者は以下の資料及び情報を参考とすること。なお、詳細については

契約締結後に NEDO より提供する。

- ・「ディープテック・スタートアップ支援基金／国際共同研究開発」に係る公募要領、審査要領及び関連資料：

[2025 年度「ディープテック・スタートアップ支援基金／国際共同研究開発」に係る公募について](#)
[| 公募 | NEDO](#)

[ディープテック・スタートアップ支援基金／国際共同研究開発 | 事業 | NEDO](#)

- ・行政レビュー基金シート（ディープテック・スタートアップ支援基金関係）に記載されたアウトプット及び短期・中期・長期アウトカム指標：

<https://rssystem.go.jp/project/03c7730a-c187-43c0-860e-cb3fa4879f06>

- ・Eureka Network における Globalstars スキーム及び Japan Call 公開資料並びに募集要項：

<https://www.eurekanetwork.org/programmes-and-calls/globalstars/>

<https://www.eurekanetwork.org/programmes-and-calls/globalstars/globalstars-call-with-japan/>

- ・スタートアップの海外展開、国際共同研究及び研究開発支援施策に関する国内外の政策・統計・公開情報（受託者において収集・分析すること。）

- ・NEDO が必要に応じて提供する過去の調査結果、アンケート様式、ヒアリング項目例及び広報資料

8. その他

仕様がない事項又は仕様について生じた疑義については、NEDO と協議の上決定すること。